



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月5日

上場会社名 セコム上信越株式会社

上場取引所 東

コード番号 4342

URL <https://www.secom-joshinetsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 竹田 正弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 曾我部 貢作 (TEL) 025-281-5011

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	18,232	0.9	3,335	△0.8	3,450	0.4	2,220	△4.4
2019年3月期第3四半期	18,070	0.5	3,362	△1.6	3,436	△1.5	2,323	△0.7

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,398百万円(14.6%) 2019年3月期第3四半期 2,092百万円(△14.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	175.36	—
2019年3月期第3四半期	177.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	52,663	46,069	86.4
2019年3月期	51,852	44,880	85.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 45,526百万円 2019年3月期 44,360百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	45.00	—	50.00	95.00
2020年3月期	—	45.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	50.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,609	1.8	4,300	△4.1	4,388	△4.0	2,947	△4.6	231.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は2019年7月1日付で普通株式1株につき普通株式0.05株の割合で当社保有の自己株式を割り当てしております。
2020年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該無償割当ての影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期3Q	13,109,501株	2019年3月期	13,109,501株
2020年3月期3Q	244,432株	2019年3月期	856,768株
2020年3月期3Q	12,662,473株	2019年3月期3Q	13,100,533株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用情勢の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しましたが、通商問題など海外経済の動向や政策の不確実性もあり、先行きは依然として不透明な状況が続きました。

このような経済情勢の中、安全・安心に対する社会的ニーズは、ますます多様化・高度化しており、当社グループは、“いつでも、どこでも、誰もが「安全・安心・快適・便利」に暮らせる社会”を実現する「社会システム産業」の構築を目指し、質の高いサービスを提供することにより、業績向上に努めてまいりました。

[受注実績]

当第3四半期連結会計期間末現在実施中の主な部門別契約件数は次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結会計期間末 (2019年12月31日)	
	件数(件)	前年同四半期比(%)
[セキュリティ事業]		
セントラライズドシステム部門	91,738	1.9
常駐システム部門	273	△0.4
現金護送システム部門	2,065	△5.6
合計	94,076	1.7

[販売実績]

当第3四半期連結累計期間の部門別販売実績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)			
	金額	構成比(%)	前年同四半期比	前年同四半期比(%)
[セキュリティ事業]	[18,054]	[99.0]	[146]	[0.8]
セントラライズドシステム部門	12,014	65.9	62	0.5
常駐システム部門	3,473	19.1	44	1.3
現金護送システム部門	846	4.6	△66	△7.3
安全商品売上部門	1,720	9.4	106	6.6
[その他の事業]	[178]	[1.0]	[15]	[9.8]
メディカル事業部門	134	0.7	15	12.6
一般電気工事・建築事業部門	43	0.3	0	2.1
合計	18,232	100.0	162	0.9

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

セキュリティ事業では、セントラライズドシステム部門において、事業所向け・家庭向けのオンライン・セキュリティシステムの契約件数が順調に増加したほか、安全商品売上部門の増収などにより、前年同四半期比 146百万円(0.8%)増収の 18,054百万円となりました。

また、その他の事業は、メディカル事業部門が増収となったことなどにより、前年同四半期比 15百万円(9.8%)増収の 178百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比 162百万円(0.9%)増収の 18,232百万円となりました。営業利益は前年からの人財基盤の強化に向けた費用が増加したことなどにより、前年同四半期比 26百万円(0.8%)減益の 3,335百万円となりました。経常利益は前年同四半期比 14百万円(0.4%)増益の 3,450百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は特別損失で投資有価証券評価損 170百万円を計上したことなどにより、前年同四半期比 102百万円(4.4%)減益の 2,220百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[財政状態の変動状況]

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2019年12月31日)	増減
総資産(百万円)	51,852	52,663	811
負債(百万円)	6,972	6,593	△378
純資産(百万円)	44,880	46,069	1,189
自己資本比率(%)	85.6	86.4	—

総資産は、前連結会計年度末に比べて 811百万円(1.6%)増加し 52,663百万円となりました。
主な増加要因は、現金及び預金 339百万円及びその他の流動資産 280百万円です。

負債は、前連結会計年度末に比べて 378百万円(5.4%)減少し 6,593百万円となりました。
主な減少要因は、未払法人税等 470百万円です。

純資産は、前連結会計年度末に比べて 1,189百万円(2.7%)増加し 46,069百万円となりました。
主な増加要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益 2,220百万円であり、主な減少要因は、前期末配当金 612百万円及び当期中間配当金 578百万円です。

以上の結果、自己資本比率は、86.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月13日発表時の公表値から変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,959	17,299
現金護送業務用現金及び預金	1,240	1,303
受取手形及び売掛金	413	376
未収契約料	1,188	1,171
たな卸資産	52	51
短期貸付金	17,300	17,300
その他	528	808
貸倒引当金	△5	△4
流動資産合計	37,677	38,306
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,520	4,695
減価償却累計額	△2,998	△2,993
建物及び構築物(純額)	1,521	1,701
機械装置及び運搬具	283	234
減価償却累計額	△218	△155
機械装置及び運搬具(純額)	64	78
警報機器及び設備	17,313	17,504
減価償却累計額	△13,898	△14,074
警報機器及び設備(純額)	3,415	3,430
工具、器具及び備品	445	495
減価償却累計額	△343	△351
工具、器具及び備品(純額)	101	143
土地	3,160	3,145
建設仮勘定	240	212
有形固定資産合計	8,504	8,710
無形固定資産		
ソフトウェア	40	44
その他	0	0
無形固定資産合計	40	44
投資その他の資産		
投資有価証券	2,568	2,605
長期前払費用	1,019	980
退職給付に係る資産	1,734	1,715
繰延税金資産	222	179
保険積立金	20	22
その他	78	113
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	5,630	5,601
固定資産合計	14,174	14,357
資産合計	51,852	52,663

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	130	131
未払金	905	897
設備関係未払金	247	181
未払法人税等	737	267
未払消費税等	199	271
未払費用	108	97
現金護送業務用預り金	1,240	1,303
前受契約料	1,244	1,335
賞与引当金	508	131
その他	236	456
流動負債合計	5,558	5,074
固定負債		
長期末払金	22	21
長期預り保証金	1,044	1,044
繰延税金負債	150	263
退職給付に係る負債	155	147
その他	40	41
固定負債合計	1,413	1,519
負債合計	6,972	6,593
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,530	3,530
資本剰余金	3,402	3,402
利益剰余金	40,263	39,105
自己株式	△3,058	△872
株主資本合計	44,137	45,165
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△30	109
退職給付に係る調整累計額	253	251
その他の包括利益累計額合計	223	361
非支配株主持分	519	543
純資産合計	44,880	46,069
負債純資産合計	51,852	52,663

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	18,070	18,232
売上原価	11,309	11,414
売上総利益	6,760	6,818
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	59	55
役員報酬	108	124
従業員給料及び手当	1,330	1,349
従業員賞与	325	328
賞与引当金繰入額	38	39
退職給付費用	24	34
法定福利費	272	278
賃借料	170	166
減価償却費	43	81
貸倒引当金繰入額	△2	△0
業務提携契約料	265	267
業務委託費	182	191
その他	579	565
販売費及び一般管理費合計	3,398	3,482
営業利益	3,362	3,335
営業外収益		
受取利息	33	35
受取配当金	56	61
受取賃貸料	10	11
その他	41	63
営業外収益合計	143	172
営業外費用		
支払利息	1	1
固定資産除売却損	30	24
長期前払費用一時償却額	29	21
その他	8	10
営業外費用合計	69	57
経常利益	3,436	3,450
特別損失		
投資有価証券評価損	-	170
その他	-	2
特別損失合計	-	173
税金等調整前四半期純利益	3,436	3,277
法人税、住民税及び事業税	903	921
法人税等調整額	180	95
法人税等合計	1,083	1,016
四半期純利益	2,352	2,260
非支配株主に帰属する四半期純利益	29	39
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,323	2,220

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,352	2,260
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△238	140
退職給付に係る調整額	△22	△2
その他の包括利益合計	△260	138
四半期包括利益	2,092	2,398
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,062	2,358
非支配株主に係る四半期包括利益	29	39

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年5月13日開催の取締役会決議に基づき、2019年7月1日付で、自己株式 612,636株の無償割当て(普通株式 1株につき、普通株式 0.05株の割合で当社保有の自己株式を無償割当て)を実施しております。

この結果、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ 2,186百万円減少しております。